

## 浮塚・大曾根・圀における公共 下水道の整備方針について

**Q** 現在、首都高速以南の産業道路延伸において、公共

下水道の工事が行われています。浮塚・大曾根・圀の各地域における公共下水道の整備方針について伺います。

西俣 総志

**A** 平成16年度から、埼玉県施行の南部西地区及び首都高速以南の浮塚・大曾根・圀地域を取り込む汚水幹線を首都高速から南側において、第3処理分區2号幹線の整備に着手し、鋭意、工事を進めています。当該幹線は、つくばエクスプレスのトンネル上部を通過するところまでの区間において、平成17年度内の完成を目指しています。

この幹線が完成すると、首都高速以南の浮塚・大曾根・圀地域の汚水を取り込むことが可能になります。今後は、整備着手の前提となる認可区域の拡大について、検討を進めていく必要があると考えています。当地域の下水道整備は、圀川の水質浄化に寄与することはもとより、生活環境の改善にもつながり、一定の整備効果が期待できる地域と認識しています。県との連携をもとに、整備時期を見定め認可区域の拡大に努めます。

## 北部地区について

**Q** PA誘致周辺のまちづくりについて、民間企業にア

ンケートを委託されました。その結果、今後の対応、今後の街づくりの進め方について伺います。

宇田川 武雄

**A** 北部地域の開発などを検討されている「八潮市北部開発研究会」では、日本経営開発企業団等に委託し、大規模な複合型PAを誘致するためのアンケート調査を行いました。その結果、「早く市街化区域に変えて、宅地利用を可能にして欲しい」、「地元の見解をくみ上げる組織や仕組みを作って欲しい」などの回答が寄せられてお

ります。北部地区の皆様が自主的にアンケートを実施し、地域の将来計画に向けて、積極的に活動されたことに敬意を表するものです。また、活動成果として大変意義があり、整備計画の策定の際には、参考にさせていただきます。今後も、地元のご意見や、「外環八潮複合型PA整備促進期成同盟会」とも連携して、計画的な整備に取り組んでまいります。

## 扇風機の設置と冷水器の 増設について

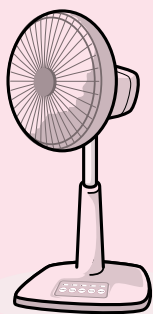
**Q** 市内15校の小中学校には空調設備が整っていないため、教室内の温度が上昇する

中、対応策が求められます。また、子どもの人権を守る上からも快適な教育環境が必要ではないかと思っておりますので、扇風機の設置と冷水器の増設について、お伺い致します。

小倉 順子

**A** 今年も厳しい暑さが続いておりますが、児童生徒の学習能力の低下や体調不良にも影響を与えるものと考えております。冷水器は、小中学校15校にそれぞれ2基ずつ設置しましたが、良好な学校環境を保持するためには、まだまだ改善すべ

き点があると認識しております。教室内の扇風機の設置や冷水器の増設等に向け努力してまいりますと考えております。



## 道路行政について

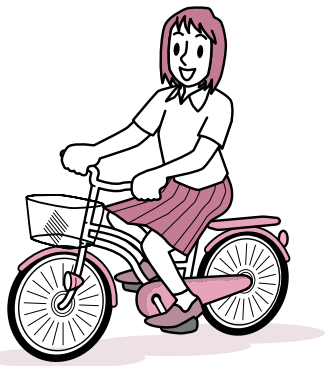
**Q** 八潮駅には、4275台の大型駐輪場が整備されま

すが、八潮駅に通じる自転車通行路の確保についてお伺いします。

森下 純三

**A** 県道松戸草加線は、沿線に住宅などがあり、拡幅が困難な中で、県としては維持管理において対処してまいりたいとの回答でありました。

なお、南部地区につきましては、都市計画道路八潮南北線及び八潮金町線の整備が予定されており、一部の区間ではございますが、その中で自転車利用者の利便性の向上が図られるものと考えております。



## 地域経済振興について

**Q** 商工振興審議会の答申が6月26日に出されました。産業振興の方向性を示すための

条例の制定ですが、なるべく早い時期とのことですが、12月議会に提案されるのでしょうか。

郡司 伶子

**A** 2年間という長きにわたる、八潮市の現状を踏まえ、慎重にしかも活発に審議いただきました。答申内容につ

いては、中小企業が地域経済を構成する重要な要素としてとらえた上で、中小企業と地域経済との相互的な作用に注目し、さらに消費活動を含む市民の諸活動と中小企業との関係にも触れながら、地域経済の振興を図ろう

という視点でとらえています。現在、条例化に向けた作業に取り組んでいますので、12月議会には提案したいと考えています。



## 財政運営について

**Q** 八潮市は、厳しい財政運営の中、普通交付税が交付

団体から不交付団体になりました。不交付団体になった理由及び今後の見通しについてお伺いします。

小倉 孝義

**A** 地方交付税は、地方公共団体間の財源の不均衡を調整し、どの地域に住む国民にも一定の行政サービスを提供できるように保障するものです。

交付税には、普通交付税と特別交付税があり、普通交付税は交付税総額の94パーセントが交付されるものです。平成17年度八潮市普通交付税の算定を申し上げますと、基準

財政需要額が99億9597万2千円となり、基準財政収入額が103億1607万9千円となった結果、3億2010万7千円の財源超過となり、不交付となりました。

今後の見通しにつきましては、八潮市の場合、税の割合が比較的大きいので、今後も普通交付税の算定上は財源超過となる可能性が高いものと考えております。